

様

2026年総選挙/京都選挙区立候補者への 核兵器問題に関する公開質問状

各位におかれましては、平素より国民生活の向上、安心安全な暮らしを守る使命を抱いておられることに敬意を表します。

私たちは、核兵器廃絶を願う京都府内の団体・個人で2004年に情報交換や互いの運動交流を目的に立ち上げた連絡会組織＝「核兵器廃絶ネットワーク京都」(通称・反核ネット京都)と申します。

来る2月8日に実施される第51回衆議院議員選挙京都選挙区において立候補を予定される方に、日本の安全保障やエネルギー問題の関連で核兵器問題のお考えを伺い、その結果を私たちの責任で組織内やメディアにも紹介し、府民の投票行動の参考に資したいと考えました。ご協力をよろしく願いいたします。

日本は、唯一の戦争被爆国であり、国民の多くは核兵器の廃絶を願ってきました。政府の方針も『非核三原則』は国是」とし、政府の基本姿勢として世界に核兵器の使用禁止・廃絶を訴え続けてきました。ところが、最近、『非核三原則』の見直しや「官邸幹部による『日本は核兵器を持つべき』」などの発言が、飛び出すようになってきました。

貴殿のお考えをお示しいただきたいと存じます。

別紙質問用紙には、①日本の核兵器保有について、②「非核三原則」について、③核兵器禁止条約について、④核兵器禁止条約第一回再検討会議への参加について、⑤日本の安全保障をアメリカの「核抑止力」にゆだねていることについて⑥原発政策についてなど6項目の質問を示しています。貴殿のお考えをお尋ねしています。

よろしく願いいたします。

ご回答は、2月2日午前10時までにお願いいたします。

2026年1月27日

核兵器廃絶ネットワーク京都

参加団体:核戦争防止・核兵器廃絶を訴える京都医師の会
京都原水爆被災者懇談会
京都「被爆二世・三世の会」
原水爆禁止京都協議会
京都宗教者平和協議会
日本科学者会議京都支部
非核の政府を求める京都の会
アポリシヨン2000京都
平和友の会
原発ゼロをめざす左京の会

(事務局・返送先) 核戦争防止・核兵器廃絶を訴える京都医師の会
〒604-8162 京都市中京区七観音町 637 インターワンプレイス烏丸6階
京都府保険医協会気付(担当:浜松 章)

TEL 075-212-8877 FAX:075-212-0707 e-mail hamamatu@hokeni.jp

(質問状と回答用紙データ)URL http://hikaku-kyoto.la.coccan.jp/new_network.html